# 新婦を変えた結婚式

## ウエディングプランナーのコンテストで準グランプリ

## 藤田 徳子さん 40（高松市）

今年4月、国の特別名勝・栗林公園（高松市）で開園以来初めての結婚式を実現させた。乗り気でなかった新婦の気持ちを変えたことも高く評価され、ウエディングプランナーの提案事例を競うコンテストで、全国231人の中から準グランプリに輝いた。受賞の知らせを聞いた時、「これまで出会った新郎新婦一人ひとりの顔が頭に浮かんだ」と振り返る。

昨年12月、カップルから相談を受けた。さぬき市出身の新郎の両親は県内での式を希望したが、東京出身の新婦は興味を示さなかった。話すうち、「新郎の古里も好きになれば」と考え、栗林公園での式を提案した。

同園はこれまで結婚式を断ってきたが、より多くの人に親しんでほしいと前向きになっていたこともあり、観光事務所長も快諾した。所長の案内で園内を見学した新婦も「ここでなら」と納得した。当日、観光客からも祝福を受け、式は成功。新婦は「彼も香川のこともっと好きになれた」と喜んだ。

広告代理店勤務の後、1998年に起業した。自身の結婚式は自分らしさがなく、違和感を持ったことが原点だ。「2人が一緒に生きていく意義を見い出せる式をこれからも提案していきたい」と、決意を新たにしている。

（杉山正樹）

ひゅーまん@香川